

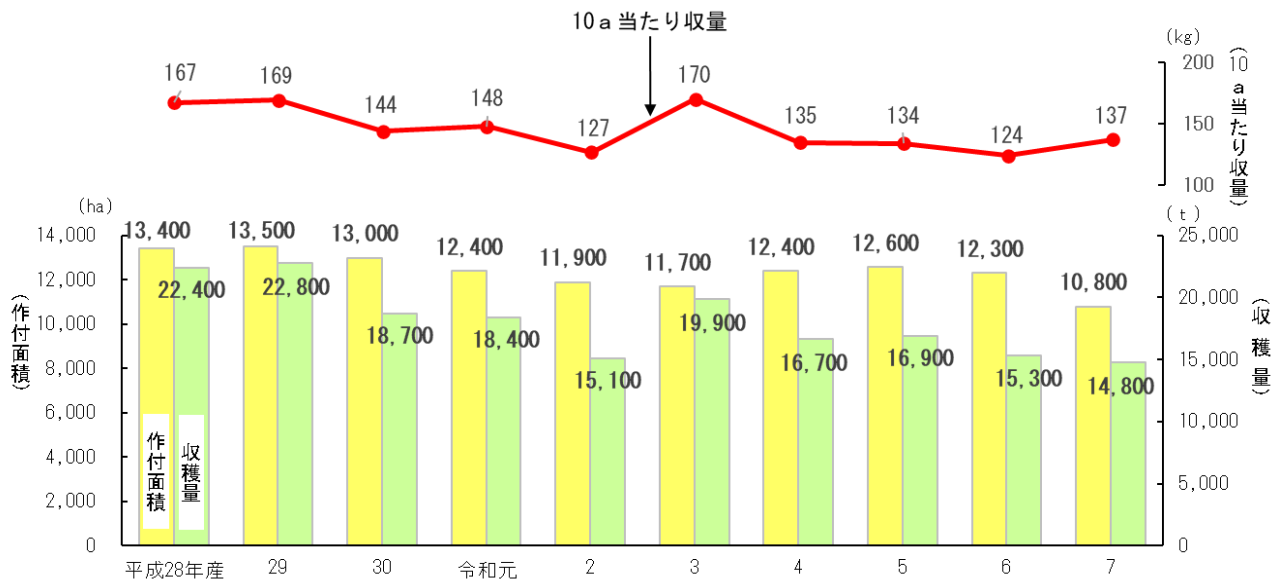
令和7年産大豆(乾燥子実)の作付面積及び収穫量(北陸)

北陸における令和7年産大豆の作付面積は、水稻への転換等により、前年産に比べ1,500ha減少した。

令和8年4月28日公表

1 大豆(乾燥子実)の作付面積、10a当たり収量及び収穫量の推移

北陸における令和7年産大豆の作付面積は1万800haで、前年産に比べ1,500ha(12%)減少した。
 10a当たり収量は137kgで、前年産に比べ13kg増加した。
 収穫量は1万4,800tで、前年産に比べ500t(3%)減少した。



2 大豆(乾燥子実)の作付面積割合

北陸の作付面積割合は全国の7%であった。
 北陸管内では、富山県が4,180haで最も多く、次いで新潟県が3,650haであった。

図1 作付面積割合(全国)

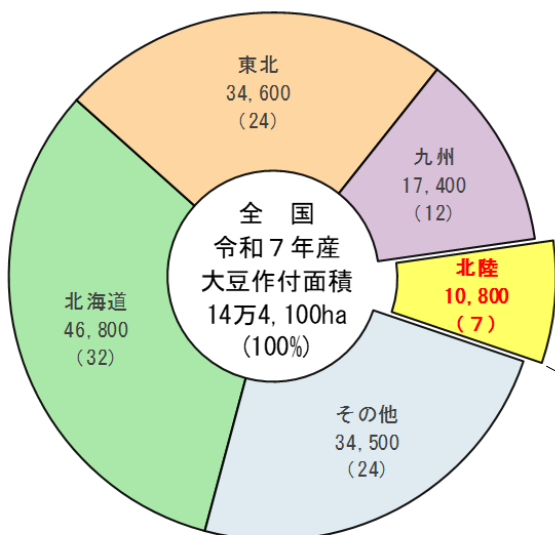
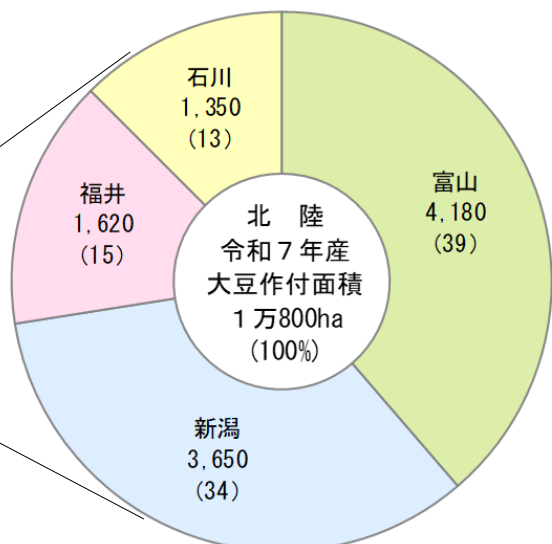


図2 県別作付面積割合(北陸)



注：表示単位未満を四捨五入したため、構成割合の合計値が100%とならない。

3 大豆(乾燥子実)の作付面積及び収穫量の全国県別順位

(1) 作付面積の全国県別順位

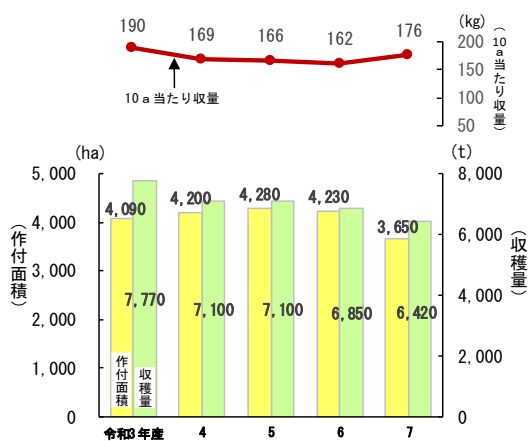
順位	全国農業地域・都道府県	作付面積	
		ha	全国に占める割合 %
	全 国	144,100	100.0
	北 陸	10,800	7.5
1	北 海 道	46,800	32.5
2	宮 城 県	10,700	7.4
3	秋 田 県	8,100	5.6
4	滋 賀 県	7,270	5.0
5	福 岡 県	7,000	4.9
10	富 山 県	4,180	2.9
13	新 潟 県	3,650	2.5
20	福 井 県	1,620	1.1
22	石 川 県	1,350	0.9

(2) 収穫量の全国県別順位

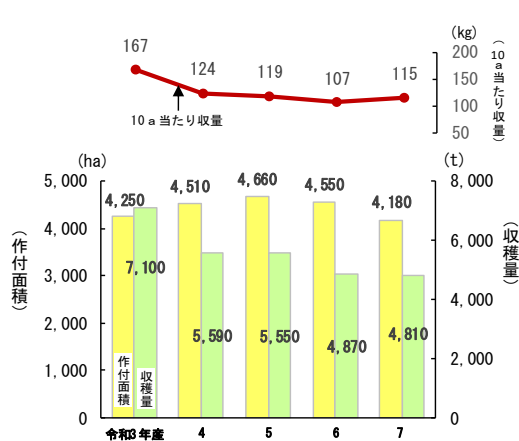
順位	全国農業地域・都道府県	収穫量	
		t	全国に占める割合 %
	全 国	261,200	100.0
	北 陸	14,800	5.7
1	北 海 道	136,200	52.1
2	宮 城 県	17,200	6.6
3	秋 田 県	9,800	3.8
3	佐 賀 県	9,800	3.8
5	福 岡 県	9,730	3.7
9	新 潟 県	6,420	2.5
12	富 山 県	4,810	1.8
19	福 井 県	2,270	0.9
22	石 川 県	1,320	0.5

4 北陸の県別作付面積、10a当たり収量及び収穫量

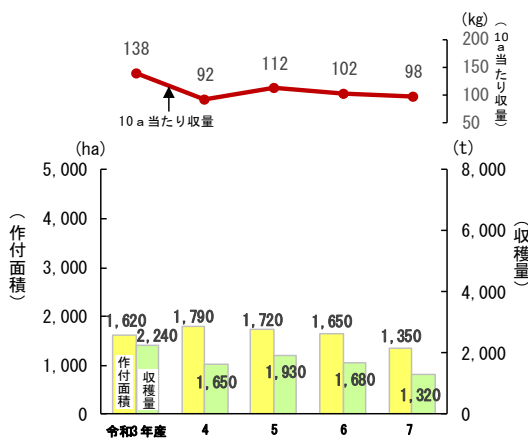
【新潟県】



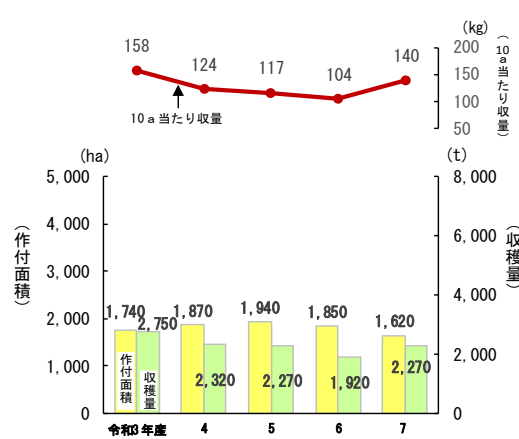
【富山県】



【石川県】



【福井県】



【問合せ先】

北陸農政局統計部 生産流通消費統計課
直通 076-232-4895